

昭和33年度才入才出予算

一般会計

才入	前年度比
市税	30,186,000円 110
地方交付税	25,400,000 115
公営企業及び財産収入	1,273,052 144
分担金及び負担金	944,650 97
使用料及び手数料	4,010,150 326
国庫支出金	24,600,880 120
県支出金	1,461,274 98
寄附金	1,619,100 158
繰入金	1,500,200 50006
繰越金	2,500,000 125
雑収入	779,152 153
市債	1,500,000 30
計	145,774,458 114

才出	前年度比
議役消土教社保産財統選公諸予	
会費	4,267,330 123
会費	36,682,520 109
会費	9,584,200 109
会費	18,053,500 146
会費	22,959,777 123
会費	24,631,660 114
会費	6,746,734 113
会費	7,693,900 110
会費	1,074,310 42
会費	453,000 115
会費	707,320 105
会費	3,551,507 102
会費	8,583,700 93
会費	785,000 131
計	145,774,458 114

特別会計

国民健康保険事業	27,489,400 111
授産所附設保育所事業	6,681,000 125

市いおか

3月号

第48号

毎月1回

30日発行

発行所 石岡市役所

石岡市大字石岡408番地
電話(代表) 38番

人口と世帯(2月28日現在)

世帯数 7,275世帯

人口 男 17,635人

女 19,010人

計 36,645人

会期十日 定例市議会開幕

上程の二十四議案を審議

一億四千五百七十七万円の昭和三十三年
一般会計予算審議を主とした本年度才
一回定例市議会は、十三日間の会期で十
二日午前十時に開幕、川並市長は一括上
程された二十四議案の説明を行った。
議会は十三日から四日間、議案自宅審査
のため休会、十七日からは予算分科委員
会となり、二十五日の最終日は各科常任
委員長の審議報告がなされ、市役所出張
所設置条例を廃止する条例は議案撤回と
なり、一般会計予算は六十万円増額の議
員修正等があり、午後四時閉会となった。
し、また市債については市営
住宅債百五十万円を見込んで



(壇上で語る川並市長)

説明の要旨

本年度に引き続き財政健全化の
基礎を確立する。なお財政再
建の要請により切下げた
行政水準を総合的な均衡のう
えに立つて、重要度に応じ引
上げる。

財政の状況

本年度は二百五十万円程度の
赤字が見込まれているが、市
財政の基礎が確立されたもの
でなく、給与費やその他の消
費経費は年々増大し、道路教
育施設等の重要経費を圧縮
している。このため財政運営
の面で極力調整をはかるべく
本年度は勧奨による十八名の
老令者退職を具現した。

〇明年度予算の見通し

才入の安全性を確保するため
確定財源を推定計上、市税収
入は税法改正に伴うものを別
と、課税率等の引上による
税収を八千八百八十八万円(本年度
当初予算比で七百五十万円
増)と手取り積算し、地方
交付税見込は普通交付税、特
別交付税の年間実収二千四百
八十万円を、国庫支出金及県
支出金については、補助金の
見通し確定と認められるもの
二千六百万円をそれぞれ計上

財政健全 基礎を確立する

川並市長予算説明

〇市政の運営
初予算に比べるとそれぞれ六
百万円の増となつて
いる。消費的経費の
主なもの、職員給
与四百五十万円、
投資的経費におい
ては土木、失業対策、
消防、教育の事業費
など。

県下都市の予算額

市	予算額(千円)
水戸市	687,055
宇都宮市	823,540
さいたま市	339,202
熊谷市	215,356
前橋市	149,350
高崎市	159,996
桐生市	135,337
宇都宮市	150,737
宇都宮市	129,550
宇都宮市	170,764
宇都宮市	199,002
宇都宮市	252,872
宇都宮市	222,481
宇都宮市	207,980
宇都宮市	145,774

33年度から都計税を施行

川並市長は去月開かれた市議
会議員協議会の席上、県下の
他の都市と歩調を合せ、都市
計画税の施行を実施したい旨
の意思を表示していたが、今
議会で承認され、33年度から
賦課徴収することになった。
この税は、都市計画区域であ
る市域に所在する土地、家
屋の固定資産税の課税標準価
格を基とし、その千分の二を
税率として賦課徴収し、固定
資産税と合せて行われる。
なお、都市計画税は同業実



農委会長に鈴木氏

市農委委員長小
池万助氏は、
かねて病気の
ため辞表を提
出したが、去
る十五日開
かれた農委
会で、鈴木
氏に就任す
る事に決定
した。後任
は、農協選
出の委員後
任は、高浜
町名知吉氏
となった。

出張所の廃止は困る

高濱地区代表等が陳情

高濱地区長岡野氏等二十九名
は、高濱地区代表等協議会に提
案された出張所廃止条例に提
案された出張所の精神的な融
和は、交通、通信等の施設に
進展を見ていない現状、この
廃止の勧告は、支所、出張所の
統廃合試案を發表、速やかな
実現をはかるよう指導を行つ
ていくが、その策定の根拠は
次のとおりであった。
①本庁からの距離六・八軒未
満にある支所、出張所は原則
として廃止する。②地理的に
極めて不便な地域など、特
殊の理由があると認められる
統廃合にあたり考慮すべきで

明年度は こんな事業を

- 【土木】 守横一富田線、中町
一、元真地線舗装工事二百八
十万円、国道新設線負担費四
十五万円、都市計画街路新設
費二百三十六万円、市営住
宅二十戸建築費六百六十六
万円、大型貨物自動車一台購入費
五十万円。
- 【教育】 総合小学校敷地買収
費二百五十万円、産業教育振
興費二百五十万円、児童生徒就
学、卒業、実習発表、学習発
表奨励費二百六十八万円、石
小校舎補修費六十万円、府
中校舎講堂補修費五十万円
、公民館改修費二十万円
- 【厚生】 生活保護費一千五
百六十六万円、身体障害者戦
傷病者更生費十八万円。
- 【失業対策】 失業対策事業費
三百八十九万円。
- 【保健】 伝染病予防及び健康
診断費六十一万円、火葬場
待合室新築費七十一万円、
し尿処理費二百一十一万円、
【商工】 協同組合育成強化助

才一回定例市議会上程議案

- 議案第7号…昭和32年度石岡市才入才出追加更
正予算 議案第8号…昭和32年度石岡市授産
所及附設保育所才入才出追加更修正予算 議案
第9号…昭和31年度石岡市才入才出決算 議
案第10号…昭和31年度石岡市石岡地区国民健康
保険才入才出決算 議案第11号…昭和31年度
石岡市三村地区国民健康保険才入才出決算
議案第12号…昭和31年度石岡市関川地区国民健
康保険才入才出決算 議案第13号…昭和31年
度石岡市授産所及附設保育所才入才出決算
議案第14号…昭和33年度石岡市才入才出予算
議案第15号…昭和33年度石岡市国民健康保険才
入才出予算 議案第16号…昭和33年度石岡市
授産所及附設保育所才入才出予算 議案第17
号…昭和33年度一般会計から特別会計へ繰入に
ついて(国保会計) 議案第18号…昭和33年度
一般会計から特別会計へ繰入について(授産、保
育会計) 議案第19号…昭和33年度内一時借入
金をすることについて(一般会計) 議案第20号
…昭和33年度内一時借入金金をすることについて
(国保会計) 議案第21号…昭和33年度内一時借
入金金をすることについて(授産、保育会計) 議
案第22号…公営住宅建設事業起債について 議
案第23号…石岡市税条例の一部を改正する条例
議案第24号…石岡市国民健康保険税条例の一部
を改正する条例 議案第25号…石岡市都市計
画税条例 議案第26号…石岡市手数料条例
議案第27号…石岡市消防団条例の一部を改正す
る条例 議案第28号…市役所出張所設置条例
を廃止する条例(撤回) 議案第29号…石岡市
清掃条例 議案第30号…人権擁護委員の推選
人につき同意を求めることについて

成二五万円、特産工業振興事
業費二五万円、商業対策費七
万円、商店街共同施設補助二
十万円。
【農林】 共同利用防除機具購
入補助二五万円、採種圃
設置補助二五万円、主要農作
物病虫害薬代七十五万円、
小規模土地改良事業補助二
十万円、大規模土地改良調査
費二二十万円、用排水施設整
備費二二十万円。
予算は、市の行政の経済的な
裏付けをするプログラムとい
われ、市政の前進は住民一人
一人の前進で、その将来を約
束づけるものである。

三十一年度の決算で
は全国五〇一市のう
ち、二四四市が黒字
会計で、その額は四
十四億円、前年度に比較し六
〇市が赤字財政から脱皮し、
二十八億円の黒字が増加され
たという。

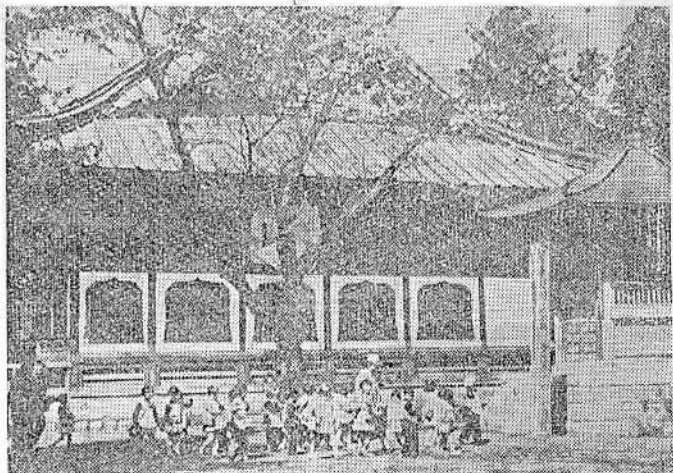
〇日本の将来。それは原子力
ゾーンの中心になる日立工業
地帯が背負っているのだとい
われている。大手筋の有力会
社はこれに目をつけ、附近の
土地を買いあさり、地価はベ
ラボウに騰貴、久慈港には一
万トンの商船が横づけにな
るもの遠くないという。

〇大企業を誘致すれば産業は
発達し、財政にも寄与すると
ころ。多くの県や市は誘致条
例を設けて、工場誘致にアノ
手コノ手を打っている。

〇しかし誘致の風はきびしく
よほど条件が良かなければ花
は開かない。国や県に頼るこ
ともよいが、まづ住民協力を
よる自らの工夫によつて基礎
を固め、発展をはかる基礎条
件をつくらねばならないだろ
う。

住宅金融公庫一般個人住
宅建設資金の受付
受付期間 四月四日
十七日
最寄金融機関にお尋ね下
さい

お知らせ ご愛顧いただきまし
た『市民教室』は次号から別
の趣向でお目にかかります。



印鑑証明手数料 市の手数料料条
料など改正 例は、このほ
ど改定され四月一日から施行
特別のものを除くほかの手数
料の概算は次のとおり
◆印鑑、納税、営業及び職業
身分、居住、戸籍の附票など
の関与、謄抄本及び記載事項
証明(一件四十円)(謄抄本は
一枚につき)
◆原動機付自転車標識(一件
百五十円)

所得、19.1%が税金

私たちは、一休
どれくらいのお
金を働かして
どれくらいのお
金を納めている
でしょうか。
昭和三十三年の
国民所得の推計
によると、一人
当り八万九千八
百九十円で、こ
のうちから国税
で一万二千三十
円、地方税で
五千五百十六円
計一万七千八百
十七円と所得の
一九・一%を納税す
る勘定になります。

国税の減税で住民税は引上げ

だが、全体的には割安

税金は、私たちの働
いて得たお
金や、持っている財産のうち
から、その分に応じて出し合
つていくものですが、
人は社会構成の一員であるこ
とから、人の生涯の生活を保
障するためには活発な動きが
あり、この活動の裏付けをす
るものが他ならぬ税金です。
税金は、これをかける主体に
よって、国税と地方税の二つ
に大きく分けられ、地方税は
また県税と市税に細分され、
国税には二十一種類、地方税
は普通税が十七種類、目的税
等が約三十種類、この地方税
のうち市税には市民税(県民
税を併用)固定資産税、自
車荷重税(地方税法の一部改
正を閣議決定、国会審議中
で廃止の予定)市町村たばこ消
費税、電気ガス税、鉱産税、
木材引取税、都市計画税(創
設)国民健康保険税がありま
す。

市税は、市の財政を
賄うため市
民が課税し徴収するもので
この税金を納める個人の数は
約九、六二〇人で、住民四人

年度別		所得者例		所得者例		所得者例	
年度	別	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例
32年	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例
33年	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例
34年	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例	所得者例

公民館改装に促進会

市民のつどいの場として愛さ
れる公民館にしようとして、石岡
婦人会、同青年会、市文化協
会、新進同志会などが主体と
なつて公民館改装促進会を結
成、六十四万円の目標で募
金ののりだした。

市民の苦情はひんぱん

石岡及び高浜市街地は清掃法
により特別清掃地域となつて
いるので、汚物の投棄を禁止
されている。この地域の常住
人口は約一
万八千人、
清掃係例で
一日排水量はなんと二百二十石
これに對し市内汲取業者の汲
取能力は一、八十石と推定され
残りの四十石が農家等の自由
汲取や自家処理により処分と
いう事になるが、化学肥料の

最近、本紙に寄せられた「市
民の苦情」は、これによる苦情
が圧倒的で、栗畑に捨てられ
たふん尿が某人家の井水に流
れ込んだり、溝の汚物を流すに
続きざま投入されて道路がふ

汚物取扱業者の許可制

この清掃条例は、汚物(ごみ
燃えか、汚水、ふん尿、
及び犬、ねこ、ねづみ等の死



出生	死亡
元真地 岡田敏夫	元真地 岡田敏夫
武石 武石	武石 武石
元真地 岡田敏夫	元真地 岡田敏夫
武石 武石	武石 武石

出生	死亡
元真地 岡田敏夫	元真地 岡田敏夫
武石 武石	武石 武石
元真地 岡田敏夫	元真地 岡田敏夫
武石 武石	武石 武石

意する点は汚物取扱業者の許
可で、大要次のとおり。
①汚物取扱業者は営業の許可
を受けて、市の発行する許可
証を所持する。②汚物運搬器
の構造は、汚物が飛び散つた
り、漏れたりしないよう、ま
た不快の念を抱くような体裁
としない。③市は定期的に業
者の施設設備の検査を実施す
る。④業者が従業者を雇はし
めるときは従業者の交付を
受け、これを携行する。⑤業
者は、尿尿後、清潔保持の
ためその附近の消毒を行う。
⑥市は貯溜槽を利用する業者
は、尿尿後、尿尿に支障あるもの
の投入を厳禁する。⑦業者は
市で発行する尿尿取券で汲
取を行う。

一樽三〇円	汲取券で整理
市清掃条例によつて汲取業者 に尿尿の汲取を依頼する向は 次に、実施は五月早々と なる予定。	

出生	死亡
元真地 岡田敏夫	元真地 岡田敏夫
武石 武石	武石 武石
元真地 岡田敏夫	元真地 岡田敏夫
武石 武石	武石 武石